

「笑顔であいさつ 気づき 考え 行動する 大崎小の子」



創立 154 周年

せせらぎ

児童数：302名
住 所：曾於郡大崎町假宿910
電 話：099-476-0027
FAX：099-476-3189
※ 大崎小HPは、役場HPからアクセスしてください。



大崎町立大崎小学校 学校だより 令和6年9月号

充実した2学期にするために

校長 堀内 賢徳

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。静まりかえった学校に子供たちの元気な声と笑顔が戻ってきました。皆様のご家庭では、どんな夏休みでしたか。子供たちは、夏休みの貴重な体験やたくさんの楽しい思い出を胸に、ずいぶん成長したように感じました。

今年の夏は、ここ大崎町でも震度5強の大きな地震がありました。そして、気象庁からは、南海トラフ地震臨時情報が発表され、緊張した1週間を過ごすことになりました。また、8月末には、大型の台風接近もあり、自然災害の怖さを実感した夏となりました。

さて、2学期は勉学の秋、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋・・・、そして、実りの秋です。学校では、子供たちが心身共に大きく成長するように、頭、心、体を伸ばす教育活動を更に充実していきたいと考えています。

始業式で、子供たちに「自分なりの目標をもって、その目標に向かって挑戦する」、「やさしい言葉遣い、丁寧な言葉遣いのできる子供に育てほしい」、「トイレのスリッパをしっかりと揃える」、「気持ちのよい挨拶、先手挨拶を頑張ろう」の4つのことを話しました。具体的には、「目標に向かって、まずは行動を起こすこと」、「名前を呼ぶ際は、さんを付けて呼び、友達をあおったりする言葉や乱暴な言葉を使わないこと」、「いつも自分でスリッパをしっかりと揃えておくと、乱れることもなく、誰かが揃える必要がなくなること」、「挨拶名人（裏面参照）の取組で、全員が毎日レベル3『先手挨拶』まで高めること」などです。

ご家庭でも、学校の取組をご理解いただき、子供さんに声かけていただけるとありがたいです。2学期も、まだまだ暑い日が続きます。学校でも熱中症対策でWBGTの数値を確認したり、水分補給や休憩をとったりするなど工夫をしていきます。1学期以上に「チーム大崎小」で取り組んでまいりますので、2学期も引き続きご協力をよろしくお願いたします。学校と家庭、地域が連携を深めながら、302人の「大崎小の子」がすくすくと伸びることを願っています。

9月（後半）～10月の行事

9月	19日(木)	不審者対応訓練	10月	12日(土)	コミュニティの日、大崎ピカレンジャー大作戦、わくわく大崎っ子フェスティバル
	22日(日)	祝日「秋分の日」		16日(水)	集団宿泊学習（5年生）
	23日(月)	振替休日 親子読書の日		17日(木)	※ 10月18日(金)は休養措置のため5年生はお休みです。
10月	1日(火)	スクールカウンセラー来校（午前）	26日(土)	学級レク（4の1）	
	3日(木)	特別支援学級見学会（大崎中）	29日(火)	研究公開（1-2,3-2,5-2以外は3時間授業）	
	10日(木)	大崎町陸上記録会（5・6年）			

※ 9月は土曜授業はありません。

1 学期学校評価結果

4：十分達成できた 3：だいたい達成できた 2：あまり達成できなかった 1：達成できなかった
【職員による評価】

評 価 項 目	1 学期
人権教育を基盤とした学校経営	3. 1
「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善	2. 8
I C T の積極的な活用	3. 0
読書活動の充実（年間100冊読破）	3. 3
「家庭学習強調週間」の啓発と取組の充実	2. 8
「学校たのしーと」「心のアンケート」によるいじめの早期発見	3. 3
運動の場の工夫	2. 8
感染対策	3. 2

【保護者による評価】 回答率74%

1 学校経営		評 価 項 目	1 学期
あかるく	1	学校は、子供たちが毎日喜んで登校し、満足して下校できるための指導に努めていますか。	3. 2
	2	学校は、不登校・いじめ問題の積極的解消と防止に努めていますか。	3. 1
	3	学校は、基本的な生活習慣を身に付けさせるため、家庭と連携して適切に指導していますか。	3. 2
かしこく	4	学校は、分かる授業を実践し、子供に確かな学力を身に付けさせていますか。	3. 1
	5	学校は、子供の実態を的確に把握し、個に応じた指導の充実に努めていますか。	3. 0
	6	学校は、家庭学習の充実のために、適切な宿題や週末・休業中の課題など必要な指導・手立てを行っていますか。【時間（10分×学年+20分）】	3. 1
たくましく	7	学校は、むし歯治療の勧めなど、健康の保持・増進に積極的に取り組んでいますか。	3. 3
	8	学校は、安心・安全な学校づくりのために、学校施設の点検・修繕や環境整備に力を入れていますか。	3. 2
	9	学校は、運動の楽しさを味わわせ、運動の機会を増やすために、体育の授業や朝の体力づくり、体育的行事を工夫していますか。	3. 3
つなぐ	10	学校は、学校だよりや週報等で教育方針や学校の様子などを積極的に説明紹介し、保護者や地域に信頼れる学校づくりに努めていますか。	3. 3
	11	学校は、積極的に教育相談に取り組み、気軽に相談しやすい機会を設けていますか。	3. 2

2 P T A 努力目標

		評 価 項 目	1 学期
1	家庭教育の充実	家庭で子供とふれあう時間の確保に努めていますか。	3. 0
		あいさつ・返事、お手伝いなど、基本的なしつけを行っていますか。	3. 1
2	健康の保持増進と安全の確保	むし歯予防に努めるとともに、速やかにむし歯治療を行いましたか。	3. 3
		「早寝・早起き・朝ごはん」を実践していますか。	3. 3
		お子さんは、ウォーキングゾーンを歩いて登下校していますか。	2. 8
3	会員の資質向上と組織の活性化	P T A 総会、学級P T A、授業参観に参加しましたか。	3. 1
		奉仕作業やP T A 専門部の活動に参加しましたか。	3. 1
4	家庭学習の習慣化と読書活動の推進	保護者の見届けと励ましによる家庭学習の習慣化に努めていますか。	2. 9
		「9時オフ」など、テレビ・YouTubeなどの動画視聴やゲームに家庭でルールを設けていますか。	3. 0

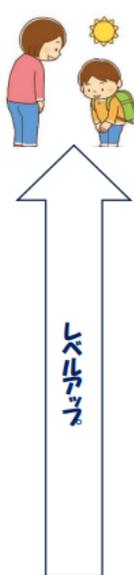
【児童による評価】

	評価項目	1学期
思いやりのある素直な子供	1 友達と仲良くし、助け合いながら学校生活を送れた。	3. 6
	2 言葉遣いに気を付け、学校生活を送れた。	3. 4
	3 立ち止まり、相手の目を見て、自分から元気で気持ちのよいあいさつをした。	3. 3
	4 「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言えた。	3. 6
	5 家で「おはよう」「行ってきます」「ただいま」「おやすみなさい」などのあいさつをした。	3. 6
	6 家で履き物を揃えた。(玄関やトイレ)	3. 2
	7 家でのお手伝いをがんばった。	3. 2
夢をもち、自ら学ぶ子供	1 友達や先生の話(発表)をしっかりと聴けた。	3. 5
	2 自分の意見や考えを進んで発表した。	3. 1
	3 授業に集中し、じっくり考えることができた。	3. 5
	4 週1回は図書の本を借りて読んだ。	3. 4
	5 家で、学年×10分+20分の学習に取り組んだ。	3. 2
	6 忘れ物をしないように時間割の確認をした。	3. 4
体力・気力のある元気な子供	1 自分のめあてをもって、体力づくりをした。	3. 2
	2 手洗い、うがいをきちんとし、病気の予防に努めた。	3. 5
	3 けがをしないように気を付け、楽しく安全に過ごすことができた。	3. 6
	4 協力して、一生懸命掃除をした。	3. 6
	5 毎朝、ウォーキングゾーンを歩いて、8時までに登校した。	3. 0
	6 早寝・早起きを心がけ、朝ごはんを毎日食べた。	3. 6
	7 家では、食べた後、歯みがきをした。	3. 6
大崎小の児童 気付き、考え、行動する	1 朝8時からのボランティア活動に進んで取り組んだ。	3. 2

職員、保護者、児童の自己評価結果は上記のとおりです。頂いたご意見・ご要望への回答については別紙をご覧ください。

これまで同様、「学力向上」に関することと、「歩いて登下校」が本校の課題であると考えます。それらの改善に向け、2学期も教育活動に対するご理解とご協力をよろしく申し上げます。

目指せ！大崎小学校あいさつ名人！



めざ おおさきしょうがっこう めいじん
目指せ！大崎小学校あいさつ名人！

レベル	レベル項目
めいじん 名人	その場、その時におうじたあいさつ ・声の大きさや言い方を、時と場に合わせてかえることができる ・語先後礼(言葉を先に礼は後)のあいさつができる
4	止まって目を見てあいさつ ・立ち止まって、相手の目を見て、先手あいさつができる
3	先手あいさつ ・自分から先に気持ちのよいあいさつができる
2	気持ちのよいあいさつ ・あいさつをされたら、相手に聞こえるようにあいさつを返せる
1	声に出してあいさつ ・あいさつをされたら、声に出してあいさつを返せる
0	おじぎだけあいさつ ・あいさつをされたら、おじぎ(礼)だけ返せる

上記が、学校長の記事(表面)にあります「あいさつ名人」です。令和5年度3学期から始めた実践で、各レベルの具体的な姿を示し、達成イメージをもたせながら、あいさつ指導を継続しています。本実践により、校内における子供たちの姿が変容してきています。まずはレベル3の「先手あいさつ」ができるようになることを目標に、その姿を励ましながらいさつ指導を続けています。この「目指せ！大崎小あいさつ名人！」に触れながら、ご家庭でもあいさつの大切さについて、子供たちと話し合っていたいただけたらと思います。

稲刈りががんばりました！（5年生）



8月6日(火)に、5年生22名が、春に植えたイネの収穫をしました。真夏の大変暑い中でしたが、みんなで協力し、収穫することができました。収穫した米は、10月12日(土)に開催される秋フェスで販売します。ぜひ、お買い求めください。

保護者評価(自由コメント)

項目	ご意見・ご要望	回答
学級経営	1 いつも丁寧なご指導ありがとうございます。安心して家から送り出すことができ、ありがとうございます。	<p>個別の事案については、詳しく内容を確認し、対応させていただいておりますので、本紙には記載しておりません。</p> <p>学期中、お気づきの点等ございましたら、その都度ご連絡いただけると、迅速に対応いたしますので遠慮なくご連絡ください。</p>
	2 担任の先生がとてもよくしてくれるみたいで学校に行くのが楽しいと子供が言っています！たくさん褒めてくれると喜んでるのでこちらも嬉しいです。いつもありがとうございます！	
	3 担任の先生にはよくしてもらって助かっています。	
	4 先生方には、かねてより宿題や家庭学習を丁寧にチェックいただき、時には温かい励ましのお言葉を頂き感謝しております。しかしながらクラスによって宿題の量に、差があるように感じます。せめて学年で合わせて頂きたいです。学力に差がつくのではと心配です。恥ずかしながら、うちの子は宿題としてじゃないと、取り組む事が難しく宿題が極端に少ないと勉強の時間も減っています。ご検討お願い致します。	<p>家庭学習については、毎日最低「10分×学年+20分(目安時間)」取り組むということ、その時間を日記・漢字・計算・プリント等の「宿題」と、「自主学習(自学)」に取り組むという内容で、子供たちには指導しています。学年が上がるにつれ、目安時間における自学の割合が増えていきます。</p> <p>自学についてはその日の授業の振り返りをもとにした復習や予習的な内容が基本となりますが、「自学になかなか取り組めない」「難しい」という場合は、担任にご相談ください。</p> <p>日々の宿題の量についても学年でそろえるようにしていますが、お気づきの点がございましたら、併せて担任へご相談ください。</p>
	5 ○年生になってから学校を休みたいということが増えました。	<p>児童が抱える心の不安の原因は多様化しており、特定できる場合もあれば、多岐に渡り特定できない場合もあります。じっくり時間をかけてその児童の困り感を傾聴していくことで、スッキリした気持ちになれる場合もあります。それでも教室になかなか足が向かない場合は保健室や通級指導教室等の別室登校も可能ですので、ぜひ担任へご相談ください。</p>
	6 何か問題が起きた時は、きちんとその都度、子供側の言い分も聞いた上で指導下さる形が望ましいと思います。過去に問題が起きてたとしても、必ずしも同様であるとは限らない。先生側が決めてつけて生徒を見ていると、その時の子供側の本心が分からない。正直に伝えても「嘘をつくな、違うだろ」と決めて怒られると、子供側は先生に何を言ってもムダだという状況になり、先生に対して心を閉ざしてしまう悪循環が生じてしまっているのではないのでしょうか？	
	7 いつも、子供たちの為にありがとうございます。授業の時の事について。直接見ていないので、詳細も経緯も分かりませんが、子供から聞いた事をそのまま書かせていただきますね。授業で、子供が分からない事があつたり、間違えてしまつたりした時に、先生が笑つたり「こんな問題も分からないの?」と言われたりする。と話していました。これだけ聞くと、【分からない事は恥ずかしい。】【分からない事は悪いこと。】という気持ちが芽生えないかな?と少し不安に思ったのですが。子供によつても捉え方は様々だと思うので、先生も、優しく対応して下さっていると思うので、これからも子供たちが分からない事があつてもきちんと意思表示ができる環境作りをよろしくお祈いします。	<p>何か事案や問題等が発生した際には、その都度、関わりのある児童と事実確認を行い、その事実に係る動機や児童一人一人の心情を整理しながら、互いに納得感を得た上で、必要に応じて個別にまたは全体へ指導するようにしています。また、当該事案について、随時保護者様と連携しながら進めさせていただいております。</p> <p>学校で起きる様々な事案については、担任判断で保護者様へ第一報をご連絡していく努力をしておりますが、場合によっては、先にお子様からそのことについて知らされる場合もあろうかと思ひます。その際、ご不明な点や不信に感じられた点等がありましたら、当日または、翌日等できるだけ早く学校へご連絡ください。</p> <p>児童一人一人に「分かる・できる」楽しさや喜びを味わわせながら、確かな力を育てていくことは教師の使命です。そのためにも児童一人一人との信頼関係を厚くしていくことが重要で、信頼関係は言葉を通した日常のコミュニケーションにより築かれていきます。児童一人一人の人権を尊重した言葉遣いの大切さについて職員同士で改めて共通理解し、2学期からの実践につなげていきたいと思ひます。</p>
運動会	1 短期間での運動会準備お疲れ様でした。6年生の親子競技がとても良かったです。	<p>開催時期や開催形態(平日・終日)等について保護者様のお考えを調査させていただきましたアンケート(昨年度12月に実施)結果や総務委員会でのご意見、他行事等との調整、また熱中症対策等も踏まえながら総合的に判断し、本年度から春開催に変更した運動会でした。</p>
	2 5月の運動会お疲れ様でした。本部席側にも親が入れるスペースがあれば、子供の姿を良く見えますと思ひます。特に応援団は、正面から見たかったです。	
	3 運動会は親子競技ありとても良かったです。6月で雨の心配もありましたが、天気も良く秋より暑さも厳しくなく良かったです。駐車場など警備員を頼んだりして地域に迷惑にならない対応をとつて欲しいです。	<p>【種目等について】</p> <p>短距離走が直線コースになったのは、児童の転倒防止と、コロナ禍における感染対策(接触を防ぐ)として、セパレートコースにするためです。コロナ禍においては、児童と外部との接触を防ぐ対策が施されましたが、その中でも少しでもお子様がんばる姿を間近に見ていただきたいという思いもあり、短距離走の際にはフィールド内に入場していただき、コースの真横からお子様を撮影していただけるよう配慮させていただきました。その際は、一般観覧席のお客様も競技の様子をご覧いただけるように、フィールド内では腰を下ろしていただきますようご協力をお願いさせていただいております。</p> <p>応援団や放送係、進行係・出発係等、教育活動という観点から児童が主体的に取り組めるようにしています。運動会本番まで係として責任をもって準備や練習に取り組み、「運動会で○○係としてがんばれた。運動会を盛り上げることができた。」という達成感やその経験は、その児童にとっては自信に繋がり、一生の宝となっていくことと思ひます。</p>
	4 運動会お疲れ様でした。前年でもですが、運動会活気がなく、運動会らしくない様に思ひました。コロナも5類ですし、もう少しアナウンス等も子供ではなく、ハキハキと話せる方が話しては?とも思ひました(;)聞き取れなかったです。体育館を開放していただけた所がとても良かったです。子供たちはとても楽しそうでした。今後ともよろしくお祈いします。	
	5 運動会で、子供が来賓席を向いてダンスをしていたので、表情など全く見えず残念でした。このスタイルがいつまで続くのかなと思ひます。	
	6 コロナも5類になったので運動会は1日あつてもいいと思ひます。	<p>【駐車場について】</p> <p>当日は大変素晴らしい天気でしたが、統計的に見て、晴れる日が多い秋に対して、5月末から6月始めは雨天になることも来年度以降は予想されます。駐車場としてお借りしている役場やJAの駐車場は、順延になった場合の平日はお借りできませんので、その対策も今後は考えていかなければならない課題です。併せて、駐車場の使い方についても本年度は当日に役場より何度も苦情が参りましたので、保護者様にご理解とご協力をいただかなければならないこともございいます。</p> <p>今回出されたご意見やご要望につきましては、運動会をさらによりよいものへ改善していくための課題として、来年度以降の運動会を計画していく際に検討させていただきます。</p>
	7 運動会のダンスは本部に向けた動きばかりで、移動をしても我が子の横顔か後ろ姿しか見れず残念だった。	

水泳学習	1	水泳の授業の安全に気を付けてほしい(☆猛暑日など熱中症の危険がありそうな時は別の授業に変える☆雷が鳴って水泳を中断したと聞いたので、天候が悪いときも早めに判断してほしい。)	水泳学習の際の天候面に対する安全管理として以下の内容に特に留意しながら早めの判断を心がけています。 1 雷注意報発令中は条件付きで実施(管理職判断) 【毎日】県内発令中の注意報・警報を確認し、全職員で情報共有 【毎時間】雷探知機と空模様の目視とで実施判断 2 水分補給の徹底 給水タイムの確保と、児童への声掛け
	2	去年は許可されたプール移動時のサンダルが、今年は許可されなかったようです。火傷をする子もいました。先生によって対応が違うのはなぜですか？	プール移動時のサンダル使用については、昨年度から許可しております。ご心配をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。お気付きになられた時点でご連絡いただけましたら迅速に対応できますので早めのご連絡をよろしくお願いいたします。
	3	着衣水泳はなぜ行わないのでしょうか？もしもの時、大事なのではないですか。	現在、着衣水泳については、感染症対策(着衣でプールに入水すると残留塩素濃度が著しく低下する)として着衣は行わずに、水辺における安全確保の学習として位置付け、ペットボトル等を使い、水に浮くことの重要性を中心に指導しています。ご指摘のとおり、コロナが5類に移行したことを踏まえ、コロナ禍以前に実施していた着衣状態で水中を動くことの難しさ等を体験させる活動を取り入れていくことも今後は検討していきたいと思っております。
保健・安全	1	汗をかくことも大事だと思いますが熱中症が心配なので、水分をとる時間など設けてもらいたいです。声かけをしていますか？	水分補給するよう各担任からこまめに声掛けはさせていただいております。昼休みに関しては、熱中症計の暑さ指数(WBGT)が31を越えたら校庭での活動を中止していきととも、実施の場合でも、昼休み半ば頃に放送をかけ、児童の活動をいったん中断させ、水分補給させるようにしています。ご家庭でも引き続き声掛けをよろしくお願いいたします。
	2	特に、低学年の下校時に校門の坂を走って下って来る子供が多く、道路に飛び出しそうでハラハラする事がよくあります。	下校時の正門前を駆け降りる行動については、今後も帰りの会の際の声掛けと、見届けを続けていきます。
引渡し訓練	1	引き渡し訓練の際の校庭への入り口が混み、入るまでに時間がかり、信号のところも並んでいる状態なので、回りの方に迷惑になっているような気がします。	今回の引渡し訓練は、ご自宅や勤務先でメールの受信を確認してから学校へお迎えに来ていただく計画でした。したがって、学校としてはメール送信後、しばらく経ってから少しずつ車が到着されることを想定していましたが、メール送信後1分も経たないうちに最初の車が到着されて以降、あっという間に周辺道路の渋滞が始まりました。実際に非常事態が発生し、児童をこのまま学校に留めておくのは危険であると判断した場合は安心安全メールを通して保護者の皆様へ児童の引渡しをお願いさせていただくことがあるかもしれませんが、今回の訓練を通して把握させていただきました周辺道路の渋滞状況も踏まえ、よりスムーズに車を校庭へ引き込めるようその方法も再度検討いたします。
読書活動	1	「年間100冊」について。 「学校の図書室の本を年間100冊「借りる」と理解している子供たちは多い気がします。幼児期は元々本が大好きな子供たち。少なくとも低学年のうち、大人が何もしなくても読書量はかなり多いはず。入学してから、数字にけしかけられて圧力を感じるようになった気がします。必ず図書室に行くように言われたからと、2日前に借りたばかりの本を、まだ読まなかったのに泣く泣く返した日もありました。親としては、それがマヒして何も感じなくなってしまうのが心配です。それを繰り返した結果の「100冊達成」は褒められたものではありません。 図書室便りを見ても、「あくまで目安」ということは分かります。また、図書先生の先生や図書委員の子供たちが、スタンプやビンゴなど、十分に工夫もしてくれています。お友達から面白い本を教えてください。真面目な子や低学年ほど先生の声掛けや、数字から感じる圧力は大きいと思います。 数字に捉われず、読書を楽しめる環境を作りたいものです。当然、各家庭での関わりが大きいと思います。町や近隣の図書館で借りることもできます。「何冊借りるかではなく何冊読むか、さらには何を読むか」の方が大事ではないか、と個人的には思います。	本校ではこれまで、読書好きな児童やそうでない児童の全ての児童が、読書活動に意欲的に取り組み、そのことで読書の楽しさを実感できるようにしていくために、図書委員会が中心となり、様々なイベントを開催したり、お勧めの本を紹介したり、朝の活動の時間に地域の皆様方や担任以外の職員からの読み聞かせを行ったり、「年間100冊読破」を目標として一人一人に任せ、その達成を推進してきています。また、この目安としての「100」という数字に、「ノルマ」という意味付けはしておらず、あくまでも目的は100冊「読む」ことであり、100冊「借りる」ことではありません(100冊「借りる」ことが目的の活動であればナンセンスであると考えます)。ご指摘のとおり、「何冊借りるかではなく何冊読むか、さらには何を読むか」が重要であると考えます。学年に応じた読書量を確保していくこと、学年が上がっていくことに伴う読む本の質の向上を目指していくためにも、学校における読書指導のさらなる工夫と、ご家庭における読書環境(時間・場・機会等)の充実を図っていくことが必要です。子供たちに豊かな情操を育てていくためにもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
PTA活動	1	夏休みのプール開放がなくなったことが残念でした。	PTA活動に関する様々なご意見ありがとうございます。PTA総務委員会でも共有していきます。
	2	奉仕作業が中学校と同じ日時だったので、行事等重ならないようにしてほしい。	第1回の奉仕作業が中学校と重なった件については、中学校との行事調整のミスでした。今後は重ならないように留意してまいります。
	3	バレーボールなどの行事ありきで議論せず、行事の有無から意見を聞いて頂きたいです。	学級PTAは平日に実施させていただいておりますが、授業参観については、平日だけではなく、土曜授業(第2土曜日)の2・3校時(9:45～10:30、10:40～11:25)にも実施しています。本年度はあと、10月、11月、12月、1月、2月、3月に実施しますので、お子様のためにもぜひご参観をお願いします。また、ミニバレー大会、空きびん回収、奉仕作業、秋フェス、学級レク等のPTA行事も、基本、土日に開催していますので、ぜひご参加をお願いします。
	4	平日の学校やPTA行事に保護者参加は共働きの人にはとても参加が難しいです。子供のためには参加したいのですが夫婦どちらともどうしても休めない事もあります。子供たちは親が来た来ないの話もしてるみたいなのでそこを考慮してほしいです。	
	5	PTAの際など、先生方が校庭で車の誘導をしてくださるので、いつもスムーズに駐車できています。ありがとうございます。	

その他	1	校長先生が朝、信号のところに居てくれるので安心します	毎月発行させていただいています学校だより「せせらぎ」は、役場を通して、大崎小校区内全集落の全ての班へ発送しています。その際、役場の規定でA版(A4かA3)の指定があり、A3の二つ折りにすれば見やすさも高まりますが、コスト面の関係上、なかなか厳しい現状があります。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
	2	いつもありがとうございます	
	3	特にありません。いつもありがとうございます！	
	4	月一発行される、せせらぎは回覧などで町民の目に触れる機会もあるのですが、活字を大きくし、読みやすくなる工夫が必要だと思います。	プールには水泳授業を見学する児童や、体調不良児童の一時的な休養の場として、プール入口付近に大テントを1張設置しています。ご指摘のとおり、小プール付近にもテントは必要であると思いますので来年度の改善点として留意してまいります。
	5	<p>まずこの間ありました〇年〇組のプールの発表に行った際、びっくりしました。なぜ小さいプールの方にはテントなかったのか、その日見学していた子は陽が当たるところに1人で立って見ていたのか、直射日光で大人でも暑かったのを見学していた子はもっとしんどかったと思います。</p> <p>うちは長子なのでまだよく学校の仕組みについては全然わかっていませんし、自分達が小学生の時や周りの方からお話を聞いて思ったのですが、タブレットでの取り組みやら家庭学習など諸々、最新を取り入れていつてる割にはそういう日頃の事については疎かなんだと正直思いました。</p> <p>学校に通う子たちを思って最新を取り入れていきたいのか、先生たちが楽にスムーズにこなせるように先生たちを思っての取り組みなのか、あれもこれも、と子供たちにも先生たちにもキャパオーバーな気がしています。</p> <p>運動会もです。それはもう楽しみにしてました。</p> <p>初めての小学校の運動会、期待しすぎたかもしれません。</p> <p>見る場所が設けてあるのに、かけっこは少し立っただけでも注意をされ、あげくにみんな座ってたので前の人や横の人で撮影もろくにできず、その場で文句を言ってやりたいくらいでした。</p> <p>まずなぜかけっこは半周ではなく一直線なんですか？</p> <p>大人として、大きい行事等大変だし、さっさと終わらせたいのもわかりますが、1年生にとっては初めてで、6年生にとっては最後です。</p> <p>楽しい思い出にする為もっと何か大人がしてあげられる事があったんじゃないかって思います。</p> <p>ここまで1学期で感じた不満を言いましたが、苦情っていうよりはこう思った人も居たんだくらいで読んで頂けると幸いです、笑</p>	<p>2019年(令和元年)に開始された、全国の児童生徒1人に1台のコンピュータと高速ネットワークを整備する文部科学省の取組である「GIGAスクール構想」のもと、本町の児童生徒にも1人1台のタブレット端末が整備されました。このことにより、個別最適及び協働的な学びが実現していくことで、児童生徒一人一人の学習活動はより一層充実していくとともに、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善も大いに図られてきています。</p> <p>このように国の方針のもと、ICTを効果的に利活用しながら授業改善を図りつつ、児童一人一人に確かな学力を身に付けていくためには、日々の授業だけでなく、家庭学習を充実させていくことも必要です。家庭学習については前述させていただきましたが、毎時間の授業の最後に振り返りを行い、そのことをもとにした家庭における自学の充実を目指しています。お子様に確かな学力を付けていくためにもご家庭において、読書環境と併せて家庭学習環境の充実を図っていただくと幸いです。</p> <p>運動会につきましては、前述させていただきましたとおりです。保護者の皆様方に事前にアンケートを取らせていただいた結果等をもとに企画・運営させていただいています。</p> <p>お気付きの点等ございましたら、その時にお伝えいただけると迅速に対応できます。</p>